

## 2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日 時：2020年11月17日(火)

場 所：メール報告:新規審議案件がないため、メール報告をもって開催に代えた

委 員:

出席/片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻里、小野 若菜子、小林 京子、縄 秀志、高橋 奈津子、  
川上 千春、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、中山 昌明、中村 めぐみ、  
墨岡 亮、横瀬 利枝子、神里 彩子

欠席/青木 美紀子、大久保 暢子

その他/蛭田 明子(サバティカル期間中)

**1.審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 片岡 弥恵子**

審査課題 0 課題

**2. 審議事項:その他の本審査**

なし

**3. 報告事項:新規申請の承認報告**

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

**4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告**

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

**5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項**

なし

**6.事務局からの報告、連絡事項**

なし

**7. 次回委員会開催連絡**

次回の研究倫理審査委員会日時:2020年12月15日 18:00～ (大学本館4階 PCルーム又はWeb会議)にて開催。

## 3.報告事項:新規申請の承認報告(2020/10/13~2020/11/9審査分)

| 承認番号    | 課題名   | 所属       | 職名  | 氏名     | 判定 |
|---------|---|----------|-----|--------|----|
| 20-A061 | 妊娠経過の異常に伴う人工死産における支援のニーズ:実態調査   | ウイメンズヘルス | 准教授 | 蛭田 明子  | 承認 |
| 20-A008 | The impact on family scale および The impact on family scale general<br>日本語版の標準化 | 小児看護学    | 准教授 | 西垣 佳織  | 承認 |
| 20-A062 | 自治体保健師の活動内容の実態把握に向けた調査<br>—保健師の活動時間調査—  | 公衆衛生看護学  | 教授  | 麻原 きよみ | 承認 |
| 20-A063 | 図書館における非来館サービスの評価   | 学術情報センター | 事務員 | 佐藤 晋巨  | 承認 |
| 20-A066 | 新型コロナウイルス感染症による子どもの入院生活とケアへの影響に<br>関する実態調査                                    | 小児看護学    | 教授  | 小林 京子  | 承認 |
| 20-A068 | 新型コロナウイルス感染症に対応する障害者施設等の職員のためのサ<br>ポートガイド作成                                   | 精神看護学    | 教授  | 萱間 真美  | 承認 |

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 11月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

## 4.報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2020/10/13~2020/11/9審査分)

| 審査種類 | 承認番号    | 課題名  | 所属           | 職名  | 氏名     | 判定 |
|------|---------|--|--------------|-----|--------|----|
| 変更申請 | 18-A096 | 外来で経口抗がん薬治療を受ける高齢者の副作用を予防する多職種連携ケアプロトコールの実装  | がん看護学・緩和ケア   | 博士  | 小山 美樹  | 承認 |
| 変更申請 | 19-A066 | 入院中の子どもの家族の生活と支援に関する実態調査   | 小児看護学        | 教授  | 小林 京子  | 承認 |
| 変更申請 | 20-A008 | The impact on family scale および The impact on family scale general 日本語版の標準化   | 小児看護学        | 准教授 | 西垣 佳織  | 承認 |
| 変更申請 | 20-A036 | 住民と保健医療福祉従事者の地域づくり評価指標の開発  | 公衆衛生看護学      | 博士  | 山谷 麻由美 | 承認 |
| 変更申請 | 20-A050 | 急性期病院に入院する中年期パーキンソン病患者のQuality of Lifeの実態と看護実践の考察~SEIQoL-DW(schedule for the Evaluation of Individual Quality of Life-Direct Weighting procedure)を用いて~ | ニューロサイエンス看護学 | 修士  | 吉本 巧   | 承認 |
| 終了報告 | 20-A003 | 診断後早期からがん看護専門看護師が介入した進行臓器がん患者への介入の現状と課題の分析(後方視的診療録調査)  | がん看護学・緩和ケア   | 博士  | 中野 真理子 |    |

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 11月 17日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子